

エイジング グレイスフリー
40代からの輝く生き方を応援！「Aging Gracefully」

プロジェクトアンバサダーに**観月ありさ**さん就任！

プロジェクトスタートから6年！キャッチコピーをアップデート



品田裕美撮影

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する女性ファッション雑誌『GLOW(グロー)』と、株式会社朝日新聞社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村史郎)による共同事業、「Aging Gracefully(エイジンググレイスフリー)プロジェクト」が6年目を迎え、新たなアンバサダーに観月ありささんが就任、4月27日(木)発売の『GLOW』6月号の表紙&誌面に登場します。同日更新されるAging Gracefullyサイトにはオリジナルインタビュー記事もアップされます。

『GLOW』は「45才、輝きはいつだって自分の内側にある」がコンセプトの40代女性ファッション誌です。2010年の創刊当初から、ファッション・美容・ライフスタイル情報の発信だけではなく、加齢を否定しないポジティブな女性像を打ち出し続け、「40代女子」という言葉の提唱をはじめ、新たな価値観を浸透させてきました。

「Aging Gracefully」(以下、「AG」)とは“優雅に年を重ねる”という価値観を指し、女性の2人に1人が50歳以上といわれる現在の日本で、加齢に対する新しい価値観を広めていきたいという考えから2018年よりプロジェクトをスタートしました。今年で6年目を迎える2023年度は、10代の頃から第一線で活躍し、明るい笑顔と凛とした姿で、読者の憧れと共感を集める観月ありささんをアンバサダーとして起用します。そして『GLOW』はAging Gracefullyプロジェクトで、更年期を迎え、心も体も変化するAG世代のウェルビーイングに欠かせない「美容と健康」の2大テーマを中心に、幸せに生きるためにはどうしたらいいのかを考えていきます。

本プロジェクトでは、10代から60代まで、幅広い世代の女性誌を11誌発行し、女性マーケティングを強みとする宝島社と、朝日新聞社の様々なリソースを活かし、イベント「GLOW Premium Salon」の開催をはじめ、専門家を招いたフォーラムや勉強会、座談会、商品開発に取り組むパートナー企業のサポート活動も予定。AGの取り組みについて誌面を読んだ方からは「気持ち晴れた」「心が軽くなった」という前向きな感想や、「知りたいことがわかってためになった」「年齢は関係ないと思った」という声をいただいています。『GLOW』の誌面ではもちろん、昨年7月に開設した『GLOW Online』や『朝日新聞』のほか、特設WEBサイトにて情報を発信していきます。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2022年上半期(1~6月)より

Aging
Gracefully

エイジンググレイスフリー
40代からの
女性の輝く生き方を応援

キャッチコピーをアップデート！

ロゴ下のキャッチコピーを「40代からの女性の輝く生き方を応援」に変更し、プロジェクトのさらなる強化・浸透を狙います。

2枚目では、
観月さんのインタビューや
発起人コメントなどをご紹介します！

『GLOW』6月号の表紙&誌面に観月さんが登場

統計的に見ても、日本の就業者人口における女性の割合は増えています。一方、2022年の日本のジェンダー・ギャップ指数は146か国中116位です。男性に比べ、女性は働くことと社会的に活躍することは直結しにくいといえるでしょう。それでも、**女性は働くことによって、自分で自分の人生を切り拓いています。**

今回、アンバサダーに就任した観月ありさんは、10代の頃から第一線で活躍を続けています。デビューしてから今まで、30年以上もキャリアを続けるためにしてきたご本人の努力は計り知れませんが、それを感じさせない明るい笑顔と清々しい言動こそ、何よりの魅力。変わらない好奇心と行動力に加え、**年齢を重ねることによって生まれた自信や余裕が、より一層存在感を輝かせています。**その姿は同世代にとって憧れでもあり、勇気を与えてくれる存在です。

『GLOW』のインタビューでは「健やかに、自由に年を重ねていきたい」と観月さん。アンバサダーとしても、「**健康で自由でいること**」を提案していきたいと意気込みを語ってくれました。



『GLOW』6月号
2023年4月27日発売
特別価格：1350円（税込）



『GLOW』6月号増刊
2023年4月27日発売
価格：1390円（税込）



『GLOW』2023年6月号 ©宝島社

観月さんインタビューダイジェスト

先のことばかりを考えて心配するよりは、今の自分を大切に、自分の今の気持ちや体力と向き合って、自分が今幸せだと思える時間をいかに持てるかが大事だと思っています。それが家族との時間かもしれないし、一人でテレビを見ている時間かもしれないし、友達と会ってお酒を飲みながらしゃべる時間かもしれない。いろんな悩みがあっても吹き飛ばすような楽しい時間を持てるのが、生活を充実させる、豊かにすることなのかなと感じています



品田裕美撮影

新アンバサダー・観月ありさんインタビューより抜粋 インタビュー全文は右記にて4月27日公開 <https://aginggracefully.asahi.com>

観月ありさんプロフィール

女優・歌手。1976年12月5生まれ、東京都出身。A型。4歳から子役モデルとして活動。1991年女優デビュー。同年、初シングル「伝説の少女」を発売、日本レコード大賞新人賞を受賞。代表作は『ナースのお仕事』『鬼嫁日記』など。直近ではテレビ東京のドラマ『ダ・カーポしませんか?』に出演。

Aging Gracefullyプロジェクト 発起人コメント

宝島社『GLOW』編集長 井下香苗

生き方は自分で選ぶ時代です！

未婚・既婚、子どもの有無にかかわらず、働く女性は増えており、多方面で存在感を発揮してきています。新たなアンバサダーに迎えた観月ありさんは、デビューから30年以上も第一線で活躍を続けていて、まさにAG世代の代表であり、お手本です。観月さんと一緒に、40代以上の女性が年齢や社会的な役割に囚われずに人生を歩む、心と体に向き合って自分が喜べる生き方を選ぶ、そのサポートができればと思っています。



朝日新聞社 Aging Gracefullyプロジェクトリーダー 坂本真子

もっともっと輝いて過ごせるように

Aging Gracefully世代の40代、50代は、子育てだけでなく介護も抱え、仕事では重責を担い、健康に不安を感じたり心や体の変化に直面したりする、女性にとっては忙しくて悩みの多い年ごろです。6年目のAging Gracefullyプロジェクトでは、そんなAG世代がもっともっと輝いて日々を過ごせるように、新アンバサダーにお迎えする観月ありさんと一緒に、みなさんの役に立つ情報を発信していきたいと思ひます。

